

# 平成26年度県民満足度調査 御協力のお願い

本県の県政運営につきましては、日頃から格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、平成23年4月からスタートした栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に基づき、とちぎの将来像

## 「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県

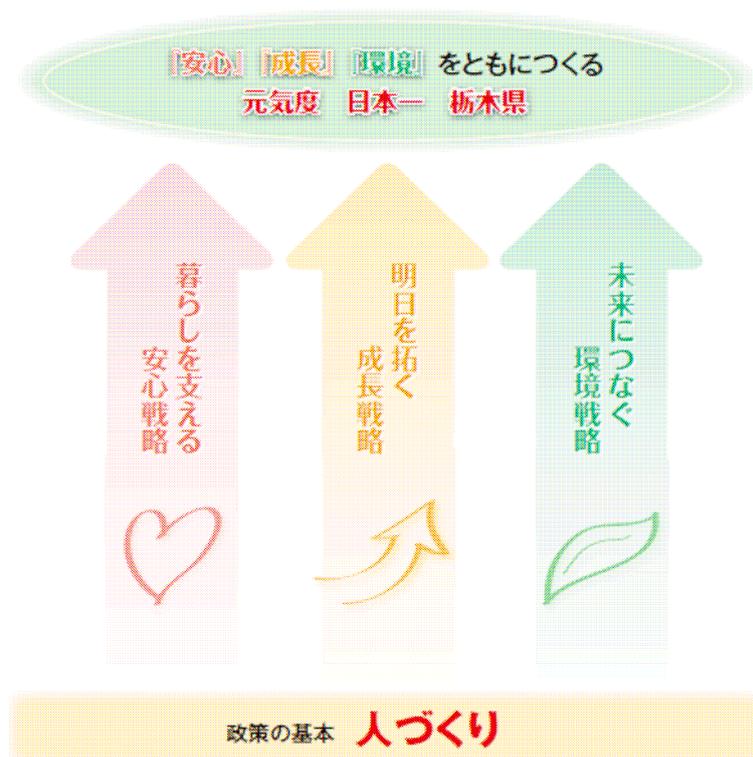
の実現に向け、とちぎづくりの原動力となる「人づくり」を政策の基本に据えながら「暮らしを支える安心戦略」、「明日を拓く成長戦略」及び「未来につなぐ環境戦略」の3つの重点戦略を掲げ、様々な取組を推進しているところです。

県民満足度調査は、こうした県の取組に対する県民の皆様の満足度や率直な御意見・御要望をお伺いし、今後の県政運営の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

御多忙のところ誠に恐縮に存じますが、趣旨を御理解の上、本調査に特段の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年1月

栃木県知事 福田 富一



## 《平成26年度県民満足度調査の概要》

### 1 調査対象者

- (1) とちぎ元気フォーラム参加者
- (2) ネットアンケート協力者
- (3) 市町村職員
- (4) その他調査協力者

### 2 調査期間

平成27年1月14日（水）から2月13日（金）まで

### 3 調査結果の活用方法

県では、栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」の着実な推進を図るため、各取組により県民の皆様の生活がどのように改善されたかなどの観点から、毎年度、現状評価を実施しています。

本調査は、より適切かつ客観的な現状評価を行うための資料として活用するとともに、今後の県政運営の参考とさせていただくものであり、この目的以外には一切使用いたしません。

―― 栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」とは ――

中長期的な展望のもと、とちぎの目指すべき将来像を描き、その実現に向け、基本的な考え方や目標を明らかにするとともに、県が行う仕事の進め方などを示す県政の基本方針です。

また、これからのとちぎづくりを進めるためには、何より県民の力の結集が不可欠であり、すべてのとちぎづくりの担い手と一緒に考え、そして行動していくための共通の目標を示すという役割を併せ持っています。

「新とちぎ元気プラン」の詳細は、県のホームページで御覧いただけます。

### 4 記入上の留意事項

- この調査は、無記名式ですので、お名前や御住所を記入いただく必要はありません。
- 黒のボールペンや濃い鉛筆などで、はっきりと御記入ください。
- 誠に恐縮ですが、必要事項を御記入の上、平成27年2月13日（金）までに、同封の返信用封筒（切手不要）により御返送ください。

### 5 この調査に関するお問い合わせ先

栃木県総合政策部総合政策課

〒320-8501 宇都宮市埜田1丁目1番20号

TEL 028-623-2206

FAX 028-623-2216

# 平成26年度県民満足度調査票

はじめに、調査に御協力いただくあなた自身のことについて、お伺いします。  
該当する番号に○を御記入ください。

○ あなたの性別は？

1 男性                      2 女性

○ あなたの年齢は、次のうちのどれに当てはまりますか？

1 10歳代                  2 20歳代                  3 30歳代                  4 40歳代  
5 50歳代                  6 60歳代                  7 70歳以上

次に、とちぎの将来像『「安心」「成長」「環境」をともにつくる、元気度 日本一 栃木県』の実現に向けた県の取組に対する、あなたの満足度をお伺いします。

次頁以降に示す各取組（行政だけでなく、民間等の活動も含む。）について、あなたがどれくらい満足しているか、そのお気持ちに近いもの一つに○を御記入ください。

全部で43の取組がありますので、すべてに御回答ください。（所要時間20分程度）

## 《 記 入 例 》

あなたの身のまわりの状況等から判断した、各取組の満足度をお答えください。  
平成26年度の県の主な取組については、添付いたしました「平成26年度新とちぎ元気プラン～主要な取組～」もあわせて御覧ください。

		あなたの満足度				
		満足	満足 どちらか といえば	どちら もない	不満 どちらか といえば	不満
No	取組の方向	回答欄				
1	<p><b>【子ども世代】成長の基礎をはぐくむ</b></p> <p>○ 幼児期の子どもが、基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けられるよう、就学前教育の充実を図ります。</p> <p>《平成26年度の主な取組》 ・ 幼稚園が地域における幼児教育の中核的機関となるための研修会の開催 など</p>	5	4	3	2	1

## 政策の基本「人づくり」

県民一人ひとりが自立し、自己実現を図りながら、地域や社会の担い手となり、力を発揮することができる「人づくり」を進めます。

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらかといえない	どちらかといえ	不満	不満
----	----------------	-----------	---------	----	----

No	取組の方向	回答欄				
1	<p><b>【子ども世代】成長の基礎をはぐくむ</b></p> <p>○ 幼児期の子どもが、基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けられるよう、<b>就学前教育の充実</b>を図ります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園が地域の幼児教育の中核的機関となるための研修会の開催 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
2	<p><b>【子ども世代】生きる力をはぐくむ</b></p> <p>○ 子どもが成長に応じて、基礎・基本となる知識等を習得し、課題を解決する能力を身に付け、自ら学習に取り組む意欲を高められるよう、家庭や地域の力を活かしながら、<b>確かな学力の育成</b>を図ります。</p> <p>○ 子どもがお互いを認め合い、学校や地域でいきいきと学び成長できるよう、社会と接する機会や、自然体験活動を充実させるとともに、地域が一体となつて子どもを育てる意識を高めるなど、子どもたちの豊かな人間性をはぐくむ「<b>心の教育</b>」の充実を図ります。</p> <p>○ 子どもが基本的な生活習慣や望ましい食習慣を身に付けるとともに、スポーツや文化活動に積極的に取り組めるよう、家庭や学校、地域における環境づくりを進めます。</p> <p>○ <b>障害のある子ども一人ひとり</b>に応じた指導と支援を充実します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校第1・2学年、中学校全学年の学級編制基準を35人とする少人数学級の実施</li> <li>・ 指導困難な状況が見られる小・中学校への非常勤講師の配置</li> <li>・ 公立学校の小学校4・5年生と中学校2年生全員を対象とした県版学力調査（とちぎっ子学習状況調査）の実施、学力向上アドバイザーによる支援</li> <li>・ 小学校4年生～中学校3年生までを対象とした、大学・企業等との連携による『本物』体験講座「とちぎ子どもの未来創造大学」の開講（4コース81講座）</li> <li>・ 公立小・中・高・特別支援学校への学校と地域の連携を推進する教員の配置 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 政策の基本「人づくり」

あなたの満足度						
満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	どちらかといえば 不満	不満		
No	取組の方向				回答欄	
3	<p><b>【若者世代】自立する力をはぐくむ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 若者が主体的に自らの進路を選択できる能力や、将来に向けて必要となる勤労観、職業観をはぐくむキャリア教育の充実を図ります。</li> <li>○ 社会の一員としての自覚を持ち、自ら力を発揮する意欲を高められるよう、若者の社会参加を促進します。</li> <li>○ 若者一人ひとりの希望や適性、能力に応じた専門的な就労相談や、自らの職業生活を切り拓く能力開発に向けた職業訓練などの支援を行います。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学コンソーシアムとちぎによるグローバル人材育成共通プログラムの開講</li> <li>・ ひきこもり、ニート、不登校等の総合相談窓口及び関係機関連携のための協議会の設置、ひきこもりサポーターの養成</li> <li>・ 高等特別支援学校（軽度の知的障害がある生徒の職業的な自立を支援するための特別支援学校）の新築工事 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
4	<p><b>【大人世代】挑戦する心をはぐくむ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 創業に挑戦できる環境づくりを進めるとともに、職業選択の可能性を広げ、キャリアアップできるよう、就労支援の充実に取り組みます。</li> <li>○ 新たな知識や技術を習得し、能力向上を目指すことができる環境づくりに取り組みます。</li> <li>○ 女性が社会の様々な分野でさらに活躍できる環境づくりに取り組みます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グローバル企業人材育成のためのセミナーや商談会の開催</li> <li>・ 女性の活躍推進のための施策提言を行う「栃木県女性活躍推進会議」の開催、TOCHIGIで輝く☆働くウーマンプロジェクト など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 政策の基本「人づくり」

		あなたの満足度				
		満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	不満 どちらかといえば	不満
No	取組の方向	回答欄				
5	<p><b>【大人世代（子育て世代）】子育て力をはぐくむ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 親の子育て力を高めるとともに、やがて親となる世代の子育て力の育成に取り組めます。</li> <li>○ 社会全体で家族の絆や子育て力をはぐくむ取組を進めます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットはっと電話相談や、やがて親となる高校生・大学生に子育て理解の促進を図る事業の推進 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
6	<p><b>【若者世代～大人世代】多様な能力を活かす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会貢献活動についての意識を高め、活動への理解を深めることにより、一人ひとりの社会参加を促進します。</li> <li>○ NPO、ボランティア等に関する情報の提供や、人と活動とを結びつけるマッチング機能を強化するとともに、地域の課題解決や地域づくりに積極的に参加できるよう、県民協働の仕組みづくりに取り組めます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な課題の解決に向けた、県民、NPO等の団体、企業等と行政が連携・協働するための出会いと協議の場「とちぎ地域力創造プラットフォーム」の運営</li> <li>・グローバル企業人材の確保に向けた外国人留学生、海外留学経験者、青年海外協力隊経験者等を対象とする合同企業説明会の開催</li> <li>・とちぎ県民協働フェスタやNPO・ボランティア理解促進講座の開催 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
7	<p><b>【シルバー世代】知恵と能力を活かす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ シルバー世代の社会参加への意欲を活動に結びつけるための仕組みづくりや交流機会の確保に取り組めます。</li> <li>○ シルバー世代の経験や技術が発揮されるよう、就労支援の充実に取り組めます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のボランティア活動や就労等を支援する「とちぎ生涯現役シニア応援センター」の設置 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 政策の基本「人づくり」

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	どちらかといえば 不満	不満
----	----------------	---------------	----------------	----

No	取組の方向	回答欄				
8	<p><b>地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生涯にわたり地域の文化や芸術に触れ、様々な活動に参加し、新しい文化を創造するなど、文化を通じた心豊かな人づくりを進めます。</li> <li>○ 文化活動を通じた地域における世代間交流の場づくりに取り組みます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の一流芸術家による芸術体験講座の開催</li> <li>・ 県内文化施設での各種文化芸術の公演や企画展等の開催 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
9	<p><b>スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県民一人ひとりがスポーツに親しみ、それぞれの年齢、目的等に応じた体力の維持・増進を図るなど、スポーツを通じた健やかな人づくりを進めます。</li> <li>○ 誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しめる世代間交流の場づくりに取り組みます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合スポーツゾーンに整備する新スタジアムや新武道館等の設計、新体育館・屋内水泳場等のPFI等導入可能性調査</li> <li>・ 第27回全国健康福祉祭とちぎ大会（ねんりんピック栃木2014）の開催（平成26年10月4日から7日まで）</li> <li>・ 平成34年第77回国民体育大会の開催に向けた準備やジュニア選手の育成強化、指導者の養成</li> <li>・ 障害者スポーツ拠点施設の実施設設計 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 暮らしを支える安心戦略

誰もが安心して子どもを産み育てることができ、年齢や障害の有無にかかわらず、健やかに暮らし、生きがいを持って自らの人生を描ける社会の実現を目指します。誰もが安心して暮らすための安全を確保し、安心で明るい地域社会の実現を目指します。

		あなたの満足度				
		満足	満足	どちらかといえ ない	どちらかといえ ば	不満
No	重点的取組	回答欄				
10	<p><b>地域における子育ての支援</b></p> <p>○ 子育ての意義や喜び、家庭を持つことの大切さについて、社会全体が意識を共有するとともに、子育て中の家庭の負担を軽減するため、身近な地域での相談体制の整備や子育てを住民同士で支え合う活動の充実を図ります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの運営に対する支援を通じた身近な地域での子育て支援活動の充実 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
11	<p><b>保育サービスの充実</b></p> <p>○ 入所待機児童の解消を目指し、保育所の整備促進を図るとともに、様々な働き方や子育て家庭の状況に対応できる多様な保育サービスの充実を図ります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等の整備・運営に対する助成や保育士等の処遇改善</li> <li>・病児・病後児保育、延長保育、休日保育等の充実促進</li> <li>・認定こども園への移行を予定する私立幼稚園の耐震化等への支援 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
12	<p><b>子どもを守りはぐくむ体制づくり</b></p> <p>○ 深刻化する児童虐待問題に対応するため、地域における子どもたちの見守り体制の整備を促進するとともに、様々な事情により親と別れて生活することを余儀なくされる子どもたちへのより家庭的な養育環境の整備を進めます。</p> <p>○ 経済面や生活面で様々な不安を抱えるひとり親家庭に対して、自立した生活の実現を図るための生活・就労支援を推進します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援児童の放課後の居場所づくりや生活力向上のための支援</li> <li>・児童養護施設等退所予定児童に対する就労支援、児童養護施設等職員研修の充実 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 暮らしを支える安心戦略

		あなたの満足度				
		満足	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえば	不満
No	重点的取組	回答欄				
13	<p><b>仕事と子育ての両立支援</b></p> <p>○ 仕事と子育ての両立を実現できるよう、子育てしやすい職場環境の実現に向けた企業等の取組を促進するとともに、出産や育児で退職した女性の再就職を支援します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と子育ての両立に関する意識啓発の推進、両立支援に取り組む事業所の顕彰 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
14	<p><b>学校及び学校周辺における安全の確保</b></p> <p>○ 子どもたちが安全で安心な環境の中で学ぶことができるよう、学校の耐震化や通学路の歩道の整備を進めるとともに、地域における見守り体制の整備など、登下校時の犯罪や事故を防ぐための環境づくりを促進します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校施設の耐震補強工事の実施、公立小中学校施設の耐震化の促進</li> <li>・通学路の歩道整備など安全で安心な暮らしを支える道づくり など</li> </ul>	5	4	3	2	1
15	<p><b>地域における支え合いの推進</b></p> <p>○ 高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、福祉・介護職員の確保と資質向上を図るとともに、地域で福祉を支えるボランティア人材の養成を推進します。</p> <p>○ 高齢者やその家族が、それぞれの地域で安全に安心して暮らせるよう、地域住民による支え合い体制の構築や相談支援体制の充実を図ります。</p> <p>○ 高齢者が安心して快適に暮らせる多様な住まいの確保を進めます。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者の自立支援のための計画の策定、就労準備、就労訓練、学習支援モデル事業の実施</li> <li>・地域密着型の介護施設の整備に対する助成</li> <li>・特別養護老人ホームの整備や養護老人ホームの改築などに対する助成 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 暮らしを支える安心戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらかとも いえない	どちらかとも いえない 不満	不満
----	----------------	----------------	----------------------	----

No	重点的取組	回答欄				
16	<p><b>障害者が地域で暮らせる体制づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害者の日常生活における多様なニーズに対応できるよう、関係機関の連携による質の高い相談支援体制を整備します。</li> <li>○ 就労を通じた障害者の社会参加を促進するとともに、職業的自立が図られるよう、所得や雇用率の向上に向け、就労支援の一層の充実に努めます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホーム等の障害者福祉施設の施設整備等に対する助成</li> <li>・相談支援専門員の資質向上 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
17	<p><b>長寿社会における健康づくりの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康寿命を延ばし、生涯にわたり健康でいきいきと暮らせるよう、家庭、学校、職場、地域などが連携し、県民一人ひとりが食生活や運動等を通じた健康づくりに取り組みやすい環境の整備を進めます。</li> <li>○ がん、心疾患、脳卒中、糖尿病など生活習慣病の予防と早期発見のため、疾病に関する正しい理解と検診受診の促進に努めます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康長寿とちぎづくり推進県民会議の設立</li> <li>・健康長寿とちぎづくり推進条例施行記念イベントの開催</li> <li>・とちぎのヘルシーグルメ選手権の開催 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 暮らしを支える安心戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらかとも いえない	どちらかとも いえない 不満	不満
----	----------------	----------------	----------------------	----

No	重点的取組	回答欄				
18	<p><b>地域で安心できる医療の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医療の基盤である医師、看護師等の医療従事者の確保対策を推進するとともに、資質向上を図ります。</li> <li>○ かかりつけ医を中心とした地域医療体制を確立するとともに、限られた医療資源を有効に活用するため、救急医療等の様々な医療体制において医療機関の機能分担や連携を進めます。</li> <li>○ 誰もが住み慣れた家庭や地域で、安心して暮らせるよう、在宅医療体制の充実を図ります。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療再生計画等に基づく医師や看護師等の確保支援</li> <li>・ 助産師養成所や看護師養成所の施設整備支援</li> <li>・ とちぎメディカルセンターや新小山市市民病院、上都賀総合病院の整備支援</li> <li>・ とちぎ子ども救急電話相談（#8000）の実質24時間化</li> <li>・ 医師の偏在解消を図るためのコントロールタワーとしての地域医療支援センターの設置など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
19	<p><b>総合的な自殺対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心の健康や生活、就労等の問題に対応し、様々な問題を一つひとつ解決へと導くことができるよう、相談支援体制の充実を図るとともに、関係機関の連携強化を進めます。</li> <li>○ 地域における「気づき」、「つなぎ」、「見守り」機能を強化します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 働く人のメンタルヘルス相談等の実施</li> <li>・ 地域で自殺のサインに気づき、相談へとつなぎ、見守るゲートキーパーの養成 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 暮らしを支える安心戦略

		あなたの満足度				
		満足	満足 どちらかといえば	いえない どちらとも	不満 どちらかといえば	不満
No	重点的取組	回答欄				
20	<p><b>住民による地域コミュニティの再生</b></p> <p>○ 地域づくりの中核を担う人材を育成するとともに、自治会やまちづくり団体、NPO等の多様な主体が相互に連携して知恵を出し合い、協働することにより、地域における多様なニーズや課題に対応していきます。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地域等の高齢化が進む集落における地域コミュニティの維持・再生 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
21	<p><b>住民の助け合いによる防犯・防災の促進</b></p> <p>○ 「自分たちのまちは自分たちで守る」との意識のもと、性別や世代を超えた取組として、個人や家庭、地域、企業、各種団体が行う日常的な防犯・防災活動を促進します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害に強いとちぎづくり条例」の普及啓発による防災意識の向上 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
22	<p><b>地域の移動手段の確保</b></p> <p>○ 高齢者をはじめ誰もが安心して快適に暮らせ、社会参加ができるよう、地域における移動手段の確保に向けた取組を推進します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイカーを利用できない人たちの重要な移動手段である路線バスやデマンド交通の維持や改善に対する支援</li> <li>・市町村域を越える広域的な公共交通の改善に向けた調査・分析 など</li> </ul>	5	4	3	2	1



## 明日を拓く成長戦略

本県の強みを活かした、経済、雇用を牽引する力強い成長産業を生み出すとともに、多様な主体による創意工夫を凝らした地域づくりを推進することにより、地域に活力があふれ、すべての県民が豊かさを実感でき、住む人々が住み続けたい、訪れる人々が住んでみたいと思うとちぎの実現を目指します。

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらかといえない	どちらかといえば 不満	不満
----	----------------	-----------	----------------	----

No	重点的取組	回答欄				
27	<p><b>本県の強みを活かした産業の振興</b></p> <p>○ 本県の強みである産業集積等を活かし、自動車、航空宇宙、医療機器、光及び環境産業の分野において、産学官のネットワークを活用しながら、中小企業の人材育成、研究開発、販路開拓等を支援し、地域経済全体の活性化を促進します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医工連携フォーラムの開催、超小型 EV 開発支援、自動車技術展示商談会の開催、中小企業向けの設備投資促進融資の創設</li> <li>・ とちぎ海外展開推進協議会の設置、食品・ものづくり関係企業等の海外見本市への出展支援</li> <li>・ 平成29年度に本県で開催する技能五輪全国大会・全国アビリンピックに向けた準備 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
28	<p><b>挑戦し、成長する企業の創出</b></p> <p>○ 創業や新たな事業展開など意欲的な取組を支援するとともに、地域経済を支える中小企業等の経営力を向上し、県内経済に新しい活力を生み出します。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性・若者・シニア向け創業塾の開講や創業者向け総合相談の実施、起業家コンテストの開催 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
29	<p><b>戦略的な企業誘致の推進</b></p> <p>○ 地域経済への波及効果が大きい企業の県内への立地を促進するとともに、本社・研究開発機能の集積の拡大を図ります。</p> <p>○ 既立地企業のさらなる定着を促進し、地域経済の発展を図ります。</p> <p>○ 企業ニーズに対応した魅力ある産業団地の提供やアクセス道路の整備等により、企業の立地環境の向上を図ります。</p> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知事のトップセールス、民間と連携した誘致活動、企業誘致セミナーの開催、企業立地に対する助成、産業団地候補地の調査決定 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

# 明日を拓く成長戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	どちらかといえば 不満	不満
----	----------------	---------------	----------------	----

No	重点的取組	回答欄				
30	<p><b>力強い農業の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本県の農業をリードするプロ農家（先進的農業経営者）を育成するとともに、農業内外からの人材確保や企業の参入を推進し、農業の活性化を図ります。</li> <li>○ 多様な需要に対応できる産地改革を促進し、本県農業の競争力を高めます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青年就農給付金を活用し、新規就農者の確保・定着を促進</li> <li>・ リーディングブランドブランドである「スカイベリー」、「とちぎ和牛」及び「なすひかり」のブランド力向上や国内外への販路拡大</li> <li>・ 農地の中間的な受け皿となる農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積・集約化の推進</li> <li>・ 飼料用米や園芸作物の生産拡大等に必要な機械・施設などの導入支援 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
31	<p><b>フードバレーとちぎの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本県の良質で豊かな水や農林水産物を活かし、産学官連携による商品開発・技術開発や、海外市場も視野に入れた販路開拓への支援、さらに、本県の強みを活かした企業誘致の推進や農業をはじめとする関連産業の高付加価値化を図り、“食”をテーマに、地域経済が成長、発展し、活力あふれるフードバレーとちぎを目指します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヒット商品創出テストマーケティングの実施など、「売れる」商品づくり支援による新商品開発の促進</li> <li>・ 機能性食品や高付加価値食品の開発など、農商工連携による研究開発の推進</li> <li>・ 県産加工食品や県産農産物の販路開拓等のための国内外における食品見本市や商談会への出展支援、海外販路開拓部会の設置</li> <li>・ 農業の6次産業化の取組段階に応じた加工機器・施設などの導入や販路拡大等の支援 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 明日を拓く成長戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	不満 どちらかといえば	不満
----	----------------	---------------	----------------	----

No	重点的取組	回答欄				
32	<p><b>魅力あふれる観光地づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 訪れた人が安心して快適に観光することができ、満足感を得られるよう、地域のホスピタリティ向上を図ります。</li> <li>○ その地域ならではの様々な体験や人々とのふれあいができる体験型・交流型観光などの新たな旅行分野を開拓し、多くの観光客に選ばれ、訪れてもらえる魅力ある観光地づくりを進めます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホスピタリティ研修会の開催等による地域全体でのおもてなし気運の醸成</li> <li>・観光客の滞在時間の長期化等に向けた着地型旅行商品の開発や体験観光促進に向けたSNSによる情報発信</li> <li>・旧英国大使館別荘の建物復元工事や展示実施設計 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
33	<p><b>戦略的な誘客の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県内観光地を周遊する長期滞在型の楽しみ方の提案など、多様化する観光ニーズをとらえた情報発信、PR活動による戦略的な誘客活動を展開します。</li> <li>○ 北関東自動車道を活用した広域的な誘客を図るとともに、さらなる増加が期待される東アジアを中心とした外国人観光客の誘客対策を推進します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県観光の新キャッチコピー「本物の出会い 栃木」のプロモーション映像の制作・放映</li> <li>・ねんりんピック栃木 2014 等の県内の大型イベント等を活用した観光誘客キャンペーンの実施</li> <li>・台湾・タイ・ベトナムでの観光プロモーションの実施</li> <li>・現地法人等を活用した台湾における本県観光拠点機能の整備 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 明日を拓く成長戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	どちらとも いえない	どちらかといえば 不満	不満
----	----------------	---------------	----------------	----

No	重点的取組	回答欄				
34	<p><b>住み続けたい、住んでみたい地域づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然や景観、文化などの特色ある地域資源を活用することにより、<b>地域の人々が愛着と誇りを持ち、訪れる人が魅力を感じることができる地域づくり</b>を推進します。</li> <li>○ 日常的な買い物や医療、金融、行政などのサービスが、手軽に身近なところで利用できる、<b>暮らしやすく利便性の高いまちづくり</b>に取り組みます。</li> <li>○ とちぎの魅力やとちぎの暮らしに関する情報を積極的に発信するとともに、体験型、滞在型のプログラムを提供することなどにより、本県への<b>二地域居住やUJIターンを促進</b>します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自らが主体となって取り組むまちづくり活動や市町村のブランド力強化等に対する助成</li> <li>・県民が本県の魅力・実力を再認識し、愛着と誇りを持って県内外に発信するための「新とちぎ百選（仮称）」の選定 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
35	<p><b>交流と連携によるにぎわいのある地域づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 異なる地域同士が相互に連携し補完することにより、<b>新たな価値を創出するとともに、交流人口の増大によって地域の活性化</b>を図ります。</li> <li>○ 住民、NPO、企業、大学、行政など多様な主体の協働により、<b>地域の可能性やニーズを反映した特色ある地域づくり</b>を進めます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市住民との交流促進による農地の保全活動等への支援、若者提案型地域連携プロジェクトの実施</li> <li>・ジェラートを本県の新たな食のブランドとしてPRするためのフェアや「道の駅」等でのキャンペーンの開催 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 未来につなぐ環境戦略

かけがえのない環境を次の世代に引き継いでいくため、豊かな自然を守り育てるとともに、環境負荷を低減し地球温暖化防止に貢献するなど、県民総ぐるみで地球と人にやさしいエコとちぎを目指します。

あなたの満足度

満足	満足	どちらかといえばいい	どちらかといえども	不満	どちらかといえども	不満
----	----	------------	-----------	----	-----------	----

No	重点的取組	回答欄				
36	<p><b>環境を守る人材の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭や学校、地域、職場等の様々な場で、子どもから大人まであらゆる世代を対象とする環境学習を積極的に推進し、環境のために自ら学び、自ら行動する人づくりを進めます。</li> <li>○ 環境保全活動を支え、輪を広げるリーダーを養成します。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こどもエコクラブの活動支援やエコ・もりフェアの開催、太陽光発電施設の売電収入を活用した環境活動に対する支援 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
37	<p><b>身近にできる環境保全活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県民一人ひとりが楽しみながらエコな暮らしを実践できるよう、多様な主体の協働により、省エネルギーや3Rの推進など身の回りでできるエコな取組や、環境美化活動や緑化運動などへの参加をより一層促進し、活動の輪を県内全域に広がります。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球温暖化対策を推進するための普及啓発、省エネ技術等提供事業者の登録・情報提供、協働によるレジ袋の削減 など</li> </ul>	5	4	3	2	1
38	<p><b>暮らしにおける低炭素社会に向けた取組の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭における再生可能エネルギーの利用や省エネルギー設備の導入を促進します。</li> <li>○ 交通による二酸化炭素の排出を減らすため、電気自動車などのエコカーへの転換を図ります。</li> <li>○ 鉄道やバスなどの利用環境をより快適にすることにより、環境にやさしい公共交通機関の利用者の拡大を図ります。また、走行空間の改善などによる自転車の利用促進に取り組みます。</li> </ul> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに策定した「とちぎエネルギー戦略」の周知啓発や中小企業向けの省エネ設備等導入資金の創設</li> <li>・ 照明のLED化等による県有施設の省エネルギー化を推進するための改修 など</li> </ul>	5	4	3	2	1

## 未来につなぐ環境戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらか かといえ ば	どちら もない	どちら かとい え	不満 どちら かとい え	不満
----	-------------------------	------------	-----------------	-----------------------	----

No	重 点 的 取 組	回 答 欄				
39	<p><b>環境にやさしいエネルギーの地産地消の挑戦</b></p> <p>○ 地域で利用されていない太陽光や中小水力、バイオマス、温泉熱などの再生可能エネルギーの活用を促進することにより、本県をエネルギーの地産地消型社会へ転換します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小水力発電導入促進のための河川流量データ提供システム開発、市町村が行う地域の特色を活かした再生可能エネルギー導入に対する助成</li> <li>・電力供給の多様化を図るための県有施設におけるコージェネレーション導入可能性調査など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
40	<p><b>環境関連産業の振興による環境先進県とちぎづくり</b></p> <p>○ 本県のものづくりの力を活かし、環境に関連する新技術や新製品の開発を促進するなど、環境関連産業の育成と集積を図ります。</p> <p>○ 生産、流通、販売などの事業活動のあらゆる過程において、事業者による環境への負荷を減らす取組を促進します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境関連技術の向上を目的とした大手企業とものづくり企業等との技術交流会や個別商談会の開催 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 未来につなぐ環境戦略

あなたの満足度

満足	満足	どちらかといえば	どちらとも いえない	不満	どちらかといえば	不満
----	----	----------	---------------	----	----------	----

No	重 点 的 取 組	回 答 欄				
41	<p><b>持続的発展が可能な循環型社会の形成促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多様な主体の連携による地域循環システムの形成など、バイオマスの総合的な利活用を促進します。</li> <li>○ 森林施業の集約化や林内路網の整備などによる低コスト林業を推進するとともに、県産出材などの木材の利用を拡大することにより、森林資源の循環利用を図ります。</li> <li>○ 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用（3R）等の取組を進め、環境にやさしい事業活動への転換を促進します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「森林所有者・製材業者・工務店等」の協定による森林資源のフル活用に向けた取組への支援 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1
42	<p><b>とちぎの豊かな自然環境の保全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多様な主体の協働により、自然公園等の貴重で優れた自然や里地里山などの身近な自然の保全と適正な利用を促進します。</li> <li>○ 自然とふれあう機会や場、自然に関する情報を提供することにより、県民の自然を大切にすることを育てます。また、自然ふれあい活動の指導者の養成と活用を図るとともに、指導者や活動団体の連携を推進します。</li> <li>○ 「とちぎの元気な森づくり県民税」等を活用して、荒廃した森林の間伐を実施するなど、健全な森づくりを推進するとともに、広葉樹林や針広混交林の整備など多様な森づくりに取り組み、森林の公益的機能を増進します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎの元気な森づくり県民税を活用した奥山林の整備や、市町村が行う里山林の整備への支援</li> <li>・「山の日」制定に係るシンポジウムの開催、山岳環境保全の普及啓発 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

## 未来につなぐ環境戦略

あなたの満足度

満足	満足 どちらかといえば	いえない どちらとも	不満 どちらかといえば	不満
----	----------------	---------------	----------------	----

No	重点的取組	回答欄				
43	<p><b>生物多様性の確保</b></p> <p>○ 絶滅のおそれのある希少な動植物を守るため、多様な主体の協働により、その<b>生息・生育地の適切な管理</b>を進めます。また、外来種の影響が深刻化している地域ではその<b>駆除を進め、生態系の保全と再生</b>を図ります。</p> <p>○ シカやイノシシなど農林業に被害を及ぼす野生鳥獣について、広域的に<b>個体数の調整を進めるほか、野生獣が人の生活圏へ侵入することを防ぐ緩衝帯をつくるなど、総合的な対策を実施</b>します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《平成26年度の主な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林業等の被害を軽減するための有害鳥獣の生息状況調査、集落被害状況調査、獣害に強い地域づくり、イノシシ捕獲支援、狩猟者の確保</li> <li>・鳥獣被害防護対策のためのリーダー育成、モデル集落への支援、鳥獣被害防止施設整備に対する助成 など</li> </ul> </div>	5	4	3	2	1

